

平成24年 4月 2日

各 位

T&Dアセットマネジメント株式会社

国連責任投資原則への署名について

T&D保険グループのT&Dアセットマネジメント株式会社(社長 藤瀬宏)は、平成24年3月31日、国連責任投資原則(PRI:Principles for Responsible Investment)の考え方に賛同し、署名致しましたので、お知らせいたします。

【お問い合わせ先】

T&Dアセットマネジメント株式会社 運用統括部 前島 良子 TEL 03-3434-6548

1. 国連責任投資原則とは

国連 PRI（国連責任投資原則：The United Nations-backed Principles for Responsible Investment Initiative）とは、2006年（平成18年）に当時のコフィー・アナン国連事務総長が提唱した以下の6つの原則です。原則では、環境（E：Environment）、社会（S：Social）、企業統治（G：Corporate Governance）の課題を投資の意思決定に取り込むことが提唱されており、機関投資家が、これら原則を適用することで、より広範な社会の目的を達成できるであろうとするものです。

【国連責任投資原則の6原則】

1. 私たちは、投資分析と意思決定のプロセスに ESG の課題を組み込みます。
2. 私たちは、活動的な（株式）所有者になり、（株式の）所有方針と（株式の）所有慣習に ESG 問題を組み入れます。
3. 私たちは、投資対象の主体に対して ESG の課題について適切な開示を求めます。
4. 私たちは、資産運用業界において本原則が受け入れられ、実行に移されるよう働きかけを行います。
5. 私たちは、本原則を実行する際の効果を高めるために、協働します。
6. 私たちは、本原則の実行に関する活動状況や進捗状況に関して報告します。

2. 責任投資に対する当社の取組み方針

（1）責任投資に対する当社の基本的な考え方

- ・当社は、国連責任投資原則の基本的な考え方に賛同し、受託者責任に反しない範囲で、ESG の要素を投資プロセスに反映させます。
- ・当社は、ESG に配慮した事業活動を行なう企業は、広く社会から評価され、持続的に発展できると考えます。
- ・当社は、ESG の要素を投資プロセスに反映させることを通じて、長期的な運用パフォーマンスの向上を目指します。

（2）当社の ESG 投資の取組み

- ・ESG 投資の評価項目は、企業価値との関連性が高く、企業の持続的な発展に寄与する項目を中心に特定します。
- ・ESG 投資チームを組織し、社内の企業アナリストと連携し、特定された ESG 投資の評価項目について企業別の評価を行います。
- ・通常の財務諸表分析に基づく企業評価と ESG 評価との統合については、個々の委託者の意向を尊重して実施します。

以上